

# BUY! TOHOKU Project in 石巻



工場の機械が致命的損害を受けた(株)山形屋商店

1月21日(土)、雨の降る土曜日でしたが、BUY! TOHOKU実行委員会メンバーで石巻を訪問しました。

このプロジェクトも、立ち上げ当初から状況は刻一刻と変化する中でまずは自分達の手で見て、現地の被災企業の方とお話しをさせて頂いて、共に我々経済人が出来る、「経済での復興」を目指していこうという思いの中での最初の訪問となりました。

石巻のコーディネートをしてくださったのは、(株)松弘堂 代表取締役社長松本俊彦氏。松本社長は、被災直後から精力的に自ら動きだし、社団法人を立ち上げて、被災した異業種の企業を集め、石巻元気復興センターを組織しいらっしゃるそうです。我々も、そのメンバーの方とお会いする事が出来ました。。

(株)山形屋商店さんは、創業明治41年。100年以上続く味噌醤油屋です。この度の地震と津波で、工場の機械は致命的で今までの工場では味噌が作れない為、別の工場に同じ味を再現してもらい、それを販売していらっしゃいます。秘伝の調合を他社に委ねるといふ常時であればあり得ない決断をされても商売を再開したい、販売を続けたいという山形社長とご家族の強い思いが痛いほど伝わってきました。



何か新しい販路に結びつくのではないかと、商品を見ながらあれこれ検討する実行委員会メンバー。



誇らしげに商品を持ってカメラに向かって頂きました。  
(株)山形屋商店 取締役 阿部政大氏(左)とお母様。とにかく商品が売れる事が何よりもありがたいとの事。

●山形屋商店様の商品は、(社)石巻元気復興センターHPにて詳細をご覧ください。 <http://www.ishinomakinet.com/genki/>

# BUY! TOHOKU Project in 石巻



途中、石巻の街並みも松本さんに案内してもらいました。住宅地だった土地も今では何もありません。学校も、津波から発生した火事でまるで戦争の後のようです。この校庭に避難してきた人たちは、津波で流されてしまったそうです。

石巻の被害があった場所を見せて頂きながら次に向かったのは石ノ森漫画館の運営会社である(株)街づくりまんぼう様。ここは、今回のメインの目的地でもあります。このプロジェクト主旨にご賛同頂いているパチンコの機械製作の(株)ニューギン様が、地元東北のサイダー生産企業「トレボン」とコラボをしまして、展示会用のお土産にオリジナルサイダーを起用して頂きました。パッケージ製作等も地元宮城の企業が請負い、常日頃我々の思いである「被災地、被災企業の新しい販路の拡大、そして新しい仕事が発生する事によってそれに関わる企業の経済復興」が達成されたもので、我々プロジェクトが目指す経済復興の形を成就させた素晴らしい一例となりました。その経過の中で支援金として一部を、今回ニューギン様が展示会で発表して「サイボーグ009」機種にゆかりのある、石ノ森漫画館へ贈呈させて頂きました。



集まった支援金を株式会社 街づくりまんぼう 西條社長に手渡す西牧実行委員



西條社長、松本社長と実行委員メンバー。松本社長、大変ありがとうございました！！